

石福ジュエリーパーツ創業者 橋本養三会長「お別れの会」 6月24日上野精養軒

石福ジュエリーパーツの取締役会長で、同社創業者の橋本養三氏が、5月19日に亡くなった。享年87歳。かねてから病氣療養中だったと、葬儀の日は故人の意志により近親者のみにて相済みしている。これにより、6月24日15時～17時に、上野精養軒3階「桐の間」にて、「お別れの会」が執り行われる。なお、故人の意志により、供花、供物、香典は辞退している。また、都合の良い時間に平服として。『お別れの会』実行委員長は、株ミキキ会長の亀山美氏。問合せは、石福ジュエリーパーツ総務部(専用電話:03-3836-5831)まで。

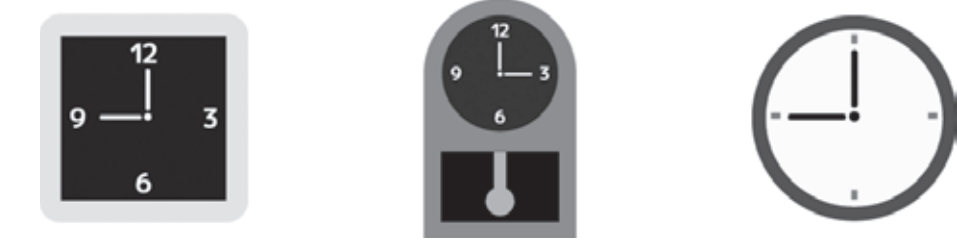
保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information for the watch and jewelry company.

時計美術宝飾新聞社 (TKB) publication details including address, phone, and website.



THE WATCH & JEWELRY TODAY masthead with large W&J logo and publication details.



2020年は制定から100年 6月10日は大切な「時の記念日」

～いつの時代も変わらない時間の流れ～

日本ではじめて時を告げた日とされる「時の記念日」6月10日に、時計に関わる業界人たちは、どのように「時」を考えたのでしょうか。

「時の記念日」とは、1920年(大正9年)に、日本国民へ「時間をきちんと守り、欧米並みに生活の改善・合理化を図ろう」との呼びかけで、時間の大切さを

尊重する意識を広めるために、東京天文台(現在の国立天文台)と文部省の外郭団体である財団法人の生活改善同盟会によって制定された。また、同年5月16日～7月4日には、東京教育博物館で「時の展覧会」が実施されていた。

「時の記念日」の由来は、日本書紀において、671年の4月25日に、天智天皇が日本で初めて設置した、水時計によって時を知らせたと書かれていることから、太陽暦で換算する6月10日に定められており、伝統ある記念日であることが分かる。

天智天皇を祀る滋賀県の近江神宮(東経135度線)がある兵庫県明石市では、例年「時の記念日」にさまざまなイベントが行なわれる。

今年も「時のまち明石」のシンボルである天文科学館をテーマにした「市制施行100周年記念フォトコンテスト」の優秀賞10作品を題材にしたオリジナル記念切手を市内の郵便局で販売したほか、「時の記念日 午午線通過記念配布」「時のウィーク2019」など盛りだくさんのイベントが行われた。

近江神宮では、日本書紀の記述にもとづき、日本の時刻制度の創始を記念した「漏刻祭」が、毎年行われている。

漏刻とは、水の流入(流出)とその水位によって時間を計る水時計のこと。境内には、漏刻のほか、日時計や世界各国の珍しい時計を展示した時計館

宝物館が開設されている。また、近江時計眼鏡宝飾専門学校も経営し、時計技術者の育成を行っている。

全国にある時計専門店や時計関連団体なども無料の電池交換をはじめ様々なサービスを提供するなど、「時の記念日」にスポットを当てていた。

東京時計宝飾眼鏡小売協同組合は、セイコーウォッチ(株)、シチズン時計(株)、セイコークロック(株)、リズム時計工業

行った。中山直幹理事長は「時の記念日が普及するようなPRなどを行っていききたい」などと話していた。

2020年には、時の記念日制定から100年目を迎える。

「時の記念日」が制定された100年前は、おおよその時間を知ることが出来るようになった時代だ。

現代は、スマートフォンや携帯電話で正しい時刻を容易に知ることが出来るなど便利になった一方で、時間に追われる

ような生活を送る人が多いとされ、「時」を大切に思うことや、「時」を考へる機会が失われている。



全国各地で、時計関係者による「時の記念日」のイベントが、小さくも行われているのだから、現在こそ、「時の記念日」を国民に周知する良い機会になると考えられる。「時」を深掘りすれば、「科学」になる部分もあるかもしれないが、国民に一番身近な存在になり得る時計店や時計メーカーが、「時のプロ」として、「時」のコンシェルジュとして、国民に「時の記念日」＝「時の大切さ」を紐解き、普及させていくことで、これからの時計の楽しみを、より広げることにつなげられるのではないだろうか。これからはスマートフォンを持たない時代が来るなど

を継続して伝えていくことに変わりはない。どんなに時代が変わり、技術が発展しても、時間の捉え方は同じであるはず。子どもに「時間」を教える道具が進化すれども、基本的に時計の針を動かして「時間」を教える方法に違いはないだろう。

一般的に子どもが時間の感覚を身につけるのは、4～5歳と考えられているそうだが、保育園に通わせている3歳の自分の子どもにも時計の読み方を教えている。また、時計に関わる仕事柄、家には掛時計、置時計、目覚まし時計などを部屋の数以上に設置している。更に腕時計も毎日着けることから、2歳になつた我が子は、腕時計に興味を示している。子供用の腕時計をお揃いで提示されたら、腕時計の買い増しを考えてしまうかもしれないなどとも思っている。

また、子どもの時計の教育用には、大きめの掛時計を購入し、朝から時間を見せて生活をスタートしている。時間の大切さを一番教えやすいのは、親が時間を大切にすることだと考えられているそうだが、時間が流れていることを

教えるのは、結構難しいと感じている。そんなことを伝えるのも「時の記念日」の役割なのかもしれないと思った。

時間については、誰もが子どもの頃に教わり、時間が分かることで生活を送っている。大人になれば、誰もがより時間の大切さを認識する。それほど、国民の多くが「時の大切さ」に、常に触れていると考えられるのにも関わらず、「時の大切さ」は、日常の中では忘れさられがちだ。時計の関係者も忘れていたのか、6月10日の「時の記念日」は、まだまだ周知されていないのが残念だ。

歴史的な出来事の由来や、功績ある人を称える「祝日」として、時間の大切さを尊重する「時の記念日」が、祝日のない6月に、きっと相応しいことは間違いない。

一般社団法人日本時計協会(JCWA)が、財務省貿易統計及び同協会統計を基にまとめた、2018年度の日本の時計の市場規模(推定)は、ウォッチが数量で3250万個(前年比3%減)で、実売金額が8208億円(同3%増)。クロックは、数量が2580万個(前年比3%減)で、金額は447億円(前年比3%減)となった。

ウォッチ完成品の数量内訳は、国内メーカー品は890万個でほぼ前年並み、輸入品は2360万個(前年比5%減)であった。実売金額の内訳は、国内メーカー品は1931億円(前年比4%増)で、輸入品は6277億円(同2%増)だった。

クロック完成品の数量内訳は、国内メーカー品は760万個(前年比9%減)で、輸入品は1820万個(同5%増)。実売金額の内訳は、国内メーカー品は281億円(前年比6%減)で、輸入品は166億円(同5%増)だった。

また、2018年の世界生産数量は、ウォッチが13億9500万個(前年比3.7%減)で、クロックは5億6600万個(同4.2%減)となっている。

2018年日本の時計産業の動向

2018年における日本の時計メーカー(同協会会員企業)の輸出実績(海外からの出荷を含む)、国内出荷実績及び、総出荷実績(輸出と国内出荷の合計)を見ると、完成品の総出荷は、ウォッチが数量で6400万個と前年比3%減、金額で2600億円と前年並みとなっている。クロックは、数量で1000万個と前年比12%減、金額で204億円と前年比8%減となった。

ウォッチ完成品の輸出は、数量は5500万個(前年比3%減)で、機種別では前年比で

国内ウォッチの市場規模は金額で8208億円 2018年度日本の時計産業の動向



クロック完成品の輸出は、数量が270万個(前年比20%減)で、機種別では置時計が26%減、掛時計は10%減だった。金額は37億円(前年比13%減)で、機種別では前年比で置時計は21%減、掛時計は8%減だった。

国内出荷は、数量が760万個(前年比9%減)、金額は167億円(同6%減)。機種別数量では、前年比で置時計は10%減、掛時計は7%減となった。なお、ムーブメントベースの総出荷(完成品とムーブメントの合計(輸出+国内出荷))は、ウォッチでは、数量は4億5600万個(前年比10%減)、金額は3187億円(同2%減)であり、クロックでは、数量は1200万個(前年比14%減)、金額は209億円(同9%減)となった。

Advertisement for Kuwayama watches, featuring a watch and promotional text about quality and service.

Advertisement for Murata Jewelry, featuring the slogan 'We love Jewelry' and contact information.

Advertisement for Kohsai Air Post watches, highlighting the benefits of the Air Post movement.

Advertisement for Lovemark Diamond, featuring a woman wearing a diamond ring and the text 'LOVEMARK * DIAMOND'.

Advertisement for Sarine technology, showing a smartphone displaying 'Light Performance Results' for a diamond.

Advertisement for Lanvin jewelry, featuring elegant rings and the text 'LANVIN COLLECTION'.